

森のビンゴゲーム

森の中を散歩しながら、指定された自然の宝物を探します。1列並べばビンゴ！ 五感を使っていろいろな発見を楽しみましょう。



対象	3歳以上	実施時期	通年
持ち物	森のビンゴカード・クリップボード・筆記用具・時計・水筒・帽子（森のビンゴカード春・夏・秋・冬用：ホームページより印刷可）※バインダーがあるとよい		

ねらい

- ・森の宝を探すことをとおして発見の喜びを味わう。さらにビンゴを完成させる達成感を味わう。
- ・自然の不思議さや美しさに触れ、自然に関する理解や興味、関心を持つ。

実施の流れ

導入

- ① 動機づけ（下記「まとめ」参照）
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1グループ 4～5人程度）

- ① 各班に自然に興味・関心の高い人がいると良いです。
- ② 指導者は事前にコースを歩き、何があるか、危険はないか下見しておきます。

実施

- ① ビンゴカードを各班に1枚ずつもしくは全員に1枚ずつ配布します。
- ② 森の宝物（探すもの）を発表し、それぞれ好きなマスに記入します。※宝物は自然物に限る。

<ルール>

- ・森の中をゆっくり歩きながら宝物を探します。見つけたらチェックします。※班で行うときは、全員で確認してからチェックします。
 - ・チェックが1列並んだら、「ビンゴ!」と言って線を引きます。
- ③ 班ごとに話し合いをします。
 - ・地図で現在地を確認し、ビンゴカードを見ながら回るコースを打合せします。
 - ・必ずみんなで宝物を確認します。
 - ④ 終了時刻を知らせます。

<注意事項>

- ・ハチ・マムシ・ヤマカガシ・ウルシ・トゲに注意しましょう。
- ・コース以外へは行きません。

スタート

- コースを回りビンゴを完成させます。
- 指導者に余裕があれば、コース内で助言を行います。
- 最後に全員で集まり、何本線が引けたか確認します。一つずつ何を見つけたのか確認し、見せ合います。

まとめ

- ふりかえり

森の宝物（探すもの）例

- 黄色い花（または白、紫色の花）
- 赤いもの
- いいにおい
- スベスベするもの（またはチクチクするもの、ヌルヌルするもの）
- 巣（クモの巣、アリの巣、モグラの巣など）
- ぬけがら（セミ、クモなど）
- 鳴き声（鳥の声、虫の声など）
- 昆虫（アリや蝶など）
- 食べあと（シカやバッタなど）
- 木の实
- キノコ、コケ

留意点

- コースによっては急斜面に面している箇所があるので、探し物に夢中になって落下しないよう注意しましょう。